

# 地図帳 活用相談室 (13)

5・6年の社会科のそれぞれの目標(3)に、「地図」に加えて「地球儀」の活用が明記されましたが、具体的には、地図帳p.48の「わたしたちの地球」のような内容をめざせばよいのでしょうか…。

回答者 東京学芸大学名誉教授 ● 次山信男

## 地図帳の「地図」にない “もう一つの世界” 地球儀がら！

なるほど、これまで学習指導要領では教科として地球儀に取り組むのは中学1年からでした。しかし、今までも小学校の教室で先生や子どもたちが地球儀を囲んで問題に迫っている場面が見られました。そして、その子どもたちが手にする地図帳『楽しく学ぶ小学生の地図帳 初訂版』（以下、地図帳）も、このような活動を予測したようにp.48「わたしたちの地球」（図1）というコーナーを設けて、「地球儀の見方・使い方」の例をあげて応えています。

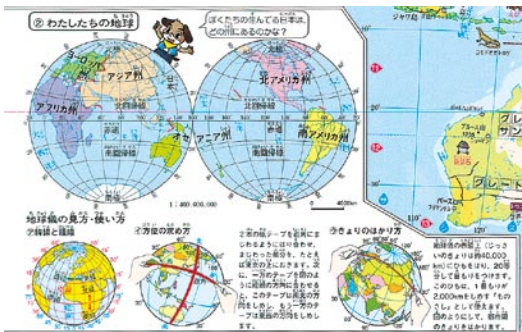


図1 『楽しく学ぶ小学生の地図帳 初訂版』 p.48

今回の学習指導要領の改訂を期に、「地球儀」の活用がもっと子どもたちの身近なものになり、地図帳の地図にない“もう一つの世界”が、地図帳の地図と“一つの世界”になって近づくことを期待したいのです。

まずはじめに、地図と地球儀を相手に“にらめっこ”や“見くらべっこ”をすすめていくことにします。

## 「地球儀」と「地図」を相手に “にらめっこ”

地図帳p.74～76の地図「世界の国々と国旗（ミラー図法）」（図2）と“にらめっこ”をしていた子どもたちが、地球儀との“にらめっこ”に移ると声を上げはじめます。

「海（海洋）は、ずいぶん広いんだ！」  
「太平洋にくらべて、大西洋は狭いんだね！」  
「南アメリカとアフリカは、ずいぶん近いぞ！」  
「アメリカやカナダとロシアは、こんなに近いなんてしらなかった！」  
「南アメリカのアルゼンチンと南極大陸も意外と近いよ！」

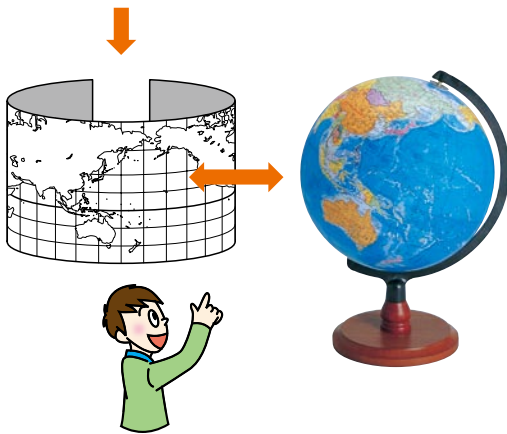
この子どもたちの心に耳を傾けてみると、「そうだったのか！（意外）」「なぜ、どうして！（疑問）」「なるほど！（納得）」のようなつぶやきが聞こえてきます。ようすを見ていると、“にらめっこ”していた世界図を“赤道を1周する円筒”にして、「地球儀」と並べ、“見くらべっこ”をしはじめめるのです。

そして、しばらくすると、その子どもたちは、地図帳p.47～56の世界各図（ランベルト正積方位図法）をひらき、経線が南北両極に向かって集まり、両極に近くなるほど狭まっていることに目を向け、改めて大発見でもしたかのように「地球儀みたいな地図だ！」と、大声を上げるのです。

子どもたちのこの一連の姿に、“もう一つの世界”（地球儀）が、“一つの世界”に近づく手がかりが見えてこないでしょうか。



図2 『楽しく学ぶ小学生の地図帳 初訂版』 p.74~76



**地球儀を使って日本や  
行ってみたい国を紹介しよう！**

5年の「日本の国土」の学習では、「地球儀を活用して日本の国が地球上のどこに（位置）、どのように（ようす・形状）あるか？」ということに向かいます。早速、地球儀の出番です。

ここではまず、北半球、東半球にという大きな括りから、日本がユーラシア大陸の東の端にある島国であることや、太平洋や日本海に囲まれているという大陸や海洋との位置関係、さらに、その島国日本は、四つの島を中心に南北に細長く約3500kmにわたって弓のような形にっらなっている…などが調べられるでしょう。さらに、日本の国の周りには、日本海をはさんでロシア連邦、中華人民共和国、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国などの国々があることなども、見て取れるのではないのでしょうか。まさに地図帳p.12の「日本

とそのまわりのようす」の“世界”です。

6年の「世界の中の日本」では、「知っている国はどこ？行ってみたい国はどこ？…地球儀で…」という活動が予想されます。

「その国はどの半球にあるのか？」  
 「その位置を緯度経度で示すと？」  
 「日本から、どの方位？」  
 「日本からのおよその距離は？」

ということが問題になってくるでしょう。地図帳p.48の「わたしたちの地球—地球儀の見方使い方—」の出番です。マニュアルに即して実際に作業をすすめてみてください。

また、ここまで活動がすすむと「日本との時差」の問題から「標準時」や「日付変更線」などを、「地球儀」を手がかりに触手をのばす子どもたちもでてくるのではないのでしょうか。

また、6年では、歴史の学習でも、「東西文明・シルクロード」「キリスト教の伝来」「幕末のペリー来航」などに、地球儀の出番がめぐってきます。そのルートをたどって日本の歴史の世界的な広がりや流れをつかむ活動が期待されるのです。いかがでしょうか。



図3 『楽しく学ぶ小学生の地図帳 初訂版』 p.12